

さてそれでは第24号に入ります。どうぞ宜しくお願い致します。

(こちらのメールマガジンは転送可となっています。
御友人や御知り合いでタイに関心ある方にどんどんお伝え下さい。)

□□ No1 タイ株初心者編です ■■

タイの最近の良い経済ニュースです。

タイ証券取引所 SET 総合指数はまた上昇しました。
10月タイ証券取引所での動きは良い流れで推移しています。

タイ証券取引所(SET)株価指数は10月26日午後
過去11年で最高値となる911.60ポイントまで上昇しました。
その後は利益確定売りなどの動きによって下げ
終値は前日比1.12ポイント(0.13%)高の894.57ポイントでした。
これにより、2007年初からの上昇率は32%になりました。
<Newsclip社より>

タイ証券取引所では2007年度より
外国人投資家による買いが株価を押し上げているようです。
PTTの上がり方はちょっと早いので気をつけながら見えています。

前回も書きましたが、
今後SET50を中心に見ていくのなら、
やはりこれから上がる可能性の高い株を狙う方が良いです。

まずは業界1位や時価総額の大きなところ、流動性高い銘柄を
押さえつつ、割安なところを分けて投資するのが良いと思われます。

□□ No2 タイ株上級者編です ■■
タイ株の上場企業詳細のコーナーを作りました。

●● GMMグラミー(GRAMMY) 024 です。 ○○

今回はメディア系の企業になります。

GMMグラミー(GRAMMY)は1983年に設立され1995年2月、
SETに上場しています。タイでは音楽事業と芸能事務所両方を兼ねるような企業です。

タイ国内最大のエンターテインメント、音楽、メディアの統合会社で、

GMM グラミーグループを総合統括しています。
映画やインターネットビジネスにも積極的に進出しており
日系企業(ジャニーズや楽天など)とも数多く提携しています。

2006年度は音楽市場売上全体の70%を占めておりTV・
ラジオ製作事業、出版などにも進出しています。
芸能事務所も持っていて、タイで大御所芸能人となる
トンチャイ(通称バード)など人気所属歌手を多数抱えています。
日本の若い女性などに人気のあるゴルフ&マイクなども
こちらの事務所に所属しています。

日本では2006年にライブドアや楽天などがメディアの買収で
大きくニュースなどで報道されましたが
2005年にタイでも、このグラミーを中心にメディア買収騒動が
浮上り話題をかもしました。

タイメディア・芸能大手GMMグラミー社の子会社、
GMMメディア社は2005年9月タイ字紙大手であるマティジョン社(MATI)、
ポスト・パブリッシング社(POST)の大手新聞社2社の株式を取得。

グラミー側は、マティジョン社に対して公開買付などで
さらに出資比率を高めることを計画していましたが、
マティジョン社側が抵抗した上に、タクシンびいきで有名な
パイブーン氏率いるグラミー社の買収は報道の自由が侵されるなどとした批判が
広まったことで05年9月16日には計画撤回に追い込まれました。

□□ No3 タイ国内ニュース編です ■■

最近、タイの宣伝活動が多くなっているようでして、
タイ観光庁、タイ国際航空を筆頭にいろいろと展開しています。
インターネットでも駅の看板でもタイの関連の広告が多いですね。

併せて外国勢の航空会社の広告が日経新聞などでも目立ちます。
シンガポール航空、
キャセイ航空など1面全部を使って宣伝していました。
この二つの航空会社。たいへん快適です。
あ、もちろんタイ航空(THAI)も良いです。

そのような中で、
タイのフリーパーが日本でも入手可能になります！

少し先の話(12月)ですが、Dマークマガジンと言う会社が
タイの内容を日本在住のタイ好きな日本人の方向けに

フリーペーパーとしてお届けするそうです。
(都内各地に置かれるそうです。)

どこでもらえるかについてなのですが、
タイ国際航空(東京の地下鉄日比谷駅近く)、タイ観光庁(同じく有楽町駅近く)
ABKタイ語学校などでは確実に入手できます。
ただし、毎月5日発行ですので、月末などではなくなっている可能性も。
都心部以外の方には
申し訳ないのですが郵送申し込みになってしまいます。

こちらがDマークマガジンのページです。

<http://www.d-mark.jp/howtoget/>

さらにタイ関連の企業様で広告を受け付けているそうです。
3万部と言う媒体で、タイ関係の方々にPRできます。

□□ No4 追伸です ■■

バンコクで若手経営者の集いを開始しています。

参加している会社は・・・

1 工業団地進出コンサルタントのファクトリンク社

<http://www.fact-link.com/>

2 タイでの企業進出・会計を含めた総合コンサルティングのM&A社

<http://www.m-agroup.com/eng/index.html>

3 タイで語学留学サポート、タイ人向け日本語学校経営のスタディンタイランド社

<http://studyinthailand.com/>

4 タイ株式情報配信している ASEAN JAPAN CONSULTING 社

の4社がメインとなって運営し、

毎月1回バンコク都内某所?見晴らしの大変良い場所にて

勉強会&会合を開いています。

今月やった10月の話題は「どうやったら簡単にタイで会社作れるか?」

で、会社登記が議題に上がりました。

1・バンク・ステイトメント(銀行の通帳)に200万バーツの証明を

2・登記上の額面も必要

3・既存の会社を購入するのもOKだが、隠れ借金に注意すること

そして最近特に日本語が話せるタイ人の需要が高まっています。

タイ人の中では、英語を話せるマネージャーは多いのですが、

日本語となるとまだまだ少ないのが現状です。

そのため

日本語 日本語話せるだけで1万パーツ上がる。
英語 周りの優秀なタイ人も英語話せるため実力制の世界。
などでした。

そして管理人が行ってきたシンガポールの嶋津さんの話
などをお話しました。

2009年には著者の方々「嶋津さん、本田さん、鮎谷さん、
石田さん、泉さん」と言う錚々(そうそう)たる方がたをお呼びして
記念講演会を開催したいと考えております。

最後までお読みいただきましてありがとうございました！
阿部

●注意事項です

- 1：こちらのメールマガジンは客観的情報の提供を目的としており、
投資等の勧誘または推奨を目的としたものではないことをご了承ください。
- 2：タイの情報については細心の注意を払っておりますが、その内容に相違が
発生する場合もあり、保証するものではありません。
- 3：タイの株式売買決定は自己責任でお願い致します。

□□□□□□□□■□□□□□□□□□□

阿部 俊之

TOSHIYUKI ABE

THAI STOCK INVESTOR

Managing Director

ASEAN JAPAN CONSULTING Co.,Ltd.

TEL 001-66-81441-2303 (Direct Call)

E-mail toa1008@gmail.com

Blog <http://toatoa.jugem.jp/>

Homepage <http://thaikabu.net/>

<http://mag.financialacademy.jp/>

日本ファイナンシャルアカデミーにて
連載中です。

<http://www.newsclip.be/blog/kabu/>

ニュースクリップにて

ブログ連載中です。

<http://worldinvestors.jp/>

Issued by Toshiyuki Abe in 902/112 SVcity Tower1 Rama3Rd Yannawa Bangkok 10120

Under a 2 Research Company date, I Toshiyuki Abe wrote this overview research and comment in this report. As a result investors should be aware that the report & comment may conflict of interest that could affect the objectivity of this report.

Investor should consider this report as only a single factor in making their investment decision.

ワールドインベスターズにて
タイ株初心者コミュニティ管理人です。
http://www.adc-thailand.com/j-concierge/Thai_Kabu.html

ADCタイランドにて
タイ株の解説しています。
<http://www.panrolling.com/blog/index.html>

パンローリングにて
著者の会ブログに参加しています。
<http://asiamoney.mag2.com/>
まぐまぐ新興国株特集のブログも参加しています。

□□□□□□□□■□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
メールマガジン 『日本人の98%は知らないタイ株投資!』

発行責任者： TOSHIYUKI ABE
※公式サイトはこちら → <http://toatoa.iugem.jp/>
Copyright (c) 2003-2007 Toshiyuki Abe. All rights reserved.
□□□□□□□□□□□□■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
○すみません解除はこちらからお願いいたします。○
まぐまぐ→ <http://www.mag2.com/m/0000208900.htm>

Issued by Toshiyuki Abe in 902/112 SVcity Tower1 Rama3Rd Yannawa Bangkok 10120
Under a 2 Research Company date, I Toshiyuki Abe wrote this overview research and comment in this report. As a result investors should be aware that the report & comment may conflict of interest that could affect the objectivity of this report.

Investor should consider this report as only a single factor in making their investment decision.